

2017年6月23日

支部の皆様へ

「お詫びとご報告」

平素より、協会活動にご尽力くださりありがとうございます。

6月3日の平成29年度定時社員総会では、多くの方からご意見をいただき協会活動について議論を深められたことに心より感謝いたします。

また皆様には、理事会運営や事務局体制に多くの不信と不安をお持ちになったことと思います。茲に深くお詫びいたします。

理事会では、総会での質問を受けて、今後のALS/MND国際同盟会議への参加、調査実施のガイドラインの確認、理事会・事務局体制のあり方について協議を開始いたしました。

・ALS/MND国際同盟会議への参加について

国際委員会において会議参加の経緯と参加の意義について纏め、今年への対応を検討し、理事会で協議します。国際委員会に会計担当をおきます。また、総会質問にあった、国際会議参加についての会員へのアンケートについて検討します。

・調査実施について

昨年の「独立行政法人福祉医療機構（WAM）平成28年度助成事業『ALS等のシェアルームの実現性を探る研究事業』研究代表者橋本操 特定非営利活動法人在宅介護支援さくら会理事長 ALS療養者の地域における多様な住まい方・生き方についての調査」で、理事の承認について事務局での確認に不手際がありましたので、経緯を報告し会員へ謝罪いたします。また、新たに作成した「日本ALS協会会員に対する調査実施ガイドライン」と個人情報保護の方針をHP等でお知らせします。

・理事会体制について

今後の協会の中・長期計画の策定を目指し、理事会・事務局の体制整備のために必要な条件を整理・検討します。

まだ時間がかかるとは思いますが、さまざまな立場から協会を支え、共に活動している皆様に検討の経過や結果をお伝えできるように進めてまいります。

どうかこれからもよろしくお願い致します。

一般社団法人 日本ALS協会  
会長 岡部宏生